

まちづくりの現場から

このコーナーは、上毛町第1次総合計画に掲げられた目標を実現するために、町が取り組んでいる事業のプロセスや課題などを毎月シリーズで紹介するものです。

今月は、「がん検診受診率向上」の取り組みを紹介します。

早期発見・早期治療が
あなたを救う

がんは、日本において昭和50年代から死因の第1位となっています。

福岡県では昭和52年からがんが死亡原因の第1位で、現在では1年間に約1万5千人の方が、亡くなっています。

がんによる死亡率を減らすためには、早期発見と早期治療が何よりも大切です。初期には自覚症状のない場合も多いのですが、医療技術の進歩によって、一部のがんでは早期発見・早期治療が可能になってきました。症状が出る前に見つけることができるがん検診は死亡率を減少させる確実な方法です。検診によって早く見つかれば、生存率に差が出るといっても分かっています。

しかし、欧米諸国に比べ、日本はがん検診の受診率が低く、問題となっています。

上毛町では対象年齢の全員の方に、胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がんの検診を実施しています。中でも前立腺がん検診は町独自で実施しており、採血で腫瘍マーカー※を調べています。胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診は年に1度、子宮頸がん・乳がん検診は2年に1度受診することができ、これまで1人でも多くの方が受診していただけるよう呼びかけてきました。

しかし、国民生活基礎調査によるがん検診受診率との比較では、上毛町の受診率は低く、特に進行の



※腫瘍マーカーとは、がん細胞から作られる特徴的な物質で、体がんがでるとと血液に出てきます。体の臓器ごとに様々な腫瘍マーカーがあり検査できますが、前立腺がんの腫瘍マーカーは、高い確率でがんの有無を判断できるとされています。

ひとりひとりの積み重ねがまちの健康をつくる

若年者の受診率アップに向けた取り組み

広報やチラシを通じ、対象年齢になったら1年に最低1回は、がん検診を受けるようお知らせしています。特に子宮頸がん・乳がん検診については、乳幼児健診の際、お母さんたちに検診の大切さを伝えるパンフレットを配布し、受診を呼びかけました。受けたいと思っていたが、どのように手続きしたらよいかわからなかった方もいて、お知らせの機会を多く持つことが、受診者を増やすことにつながることを実感しています。

また、町では無料で検診を受けることができる無料クーポン事業※にも取り組んでいます。平成21年度からは子宮頸がん・乳がん検診を、平成24年度からは大腸がん検診の事業を開始し、受診体制を強化しました。子宮頸がん・乳がん検診の利用者は横ばいですが、大腸がん検診は少しずつ増加しています。

※無料クーポン事業とは、子宮頸がん・乳がん・大腸がんによる死亡者を減らす目的で、一定年齢の方を対象に無料でがん検診を受診できる制度です。無料クーポンを利用して子宮頸がん・乳がん検診を受ける場合は、集団検診が医療機関での個別検診を選びことができ、より受けやすい体制を整えています。



「総合健診の日」の創出

子宮頸がん検診と乳がん検診を他のがん検診など同日に受けることができる「総合健診の日」を3日間設け、1日で全ての検診が終わるようにしました。

また、あらかじめ受付時間を決めさせていただくことで、待ち時間が少なくなり円滑な受診を目指します。

啓発活動の強化

がんという病気や、どうしたらがんを予防できるかなどについて、わかりやすく解説している書籍「がんのひみつ」を、町内の小中学校に、お配りします。また、1人でも多くの方にがん検診を受けていただくため、保育所、小中学校を通して、保護者の方を対象に、啓発用のチラシを配布しています。

がん検診申込方法の変更

がん検診の申込みをはがきによる返信方式に変更しました。従来の健康づくり推進委員の方を通じての申込みに比べて、申込期間が延長されることになり、より余裕を持った申込みが可能となります。

受診機会の増加

子宮頸がん・乳がん検診は国の基準により、1人の方が受診できる機会は2年に1回のみでした。しかし、受診者の方から「自覚症状がないと、わざわざ病院に行きません」、「2年に1回きちんと検診を受け、2年前の結果は異常なかったにもかかわらず、今年ががんの疑いがあると言われ、毎年受けることはできませんか」といった声が聞かれました。このような受診者の声を大切に受け止め、町では平成26年度から、対象年齢で申込みをされた方は毎年、子宮頸がん・乳がん検診を受けることができるよう体制を整えました。

無料クーポンの再発行

過去に子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン事業の対象者で、未受診者に対し、再度クーポンの発行を行い、より多くの方が受診できるようにしていきます。
(年齢制限があります)



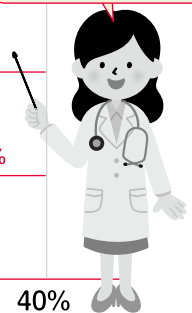
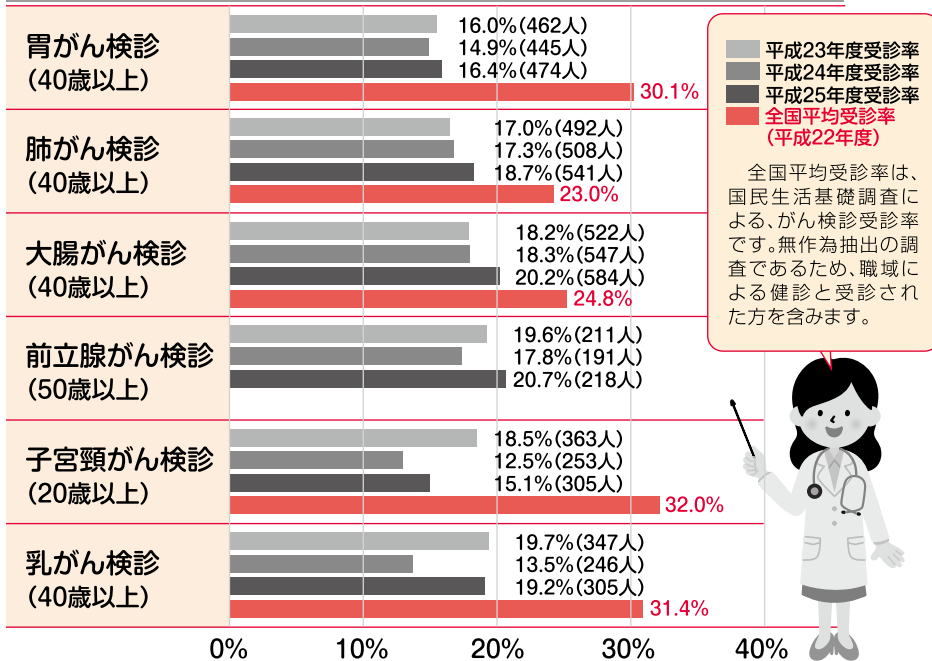
がんの早期発見・早期治療のきっかけは、
毎年の検診から

一生の間にがんになる確率は、男性58%、女性43%で、特に増えているのは、肺がん、大腸がん、乳がん、前立腺がんです。しかし、これらのがんの早期発見・早期治療ができれば、それだけ完治の可能性が高くなるだけでなく、治療に要する費用や時間などの負担も軽くなるため、がん検診の定期的な受診が重要です。

がん検診を受けることは、あなたのためであり、家族のためでもあります。あなたとあなたの大切な家族のために、定期的にがん検診を受診しましょう。

●問い合わせ先
子ども未来課 町民健康係
TEL 72-3111(内線221・223・224)

上毛町各種がん検診受診率の全国平均との比較



◎がんを予防し健康に暮らすためには、子どもの頃からの生活習慣が大切です。必要な方はこども未来課までご連絡ください。

